

令和5年度市政モニター
「ぎふCITYウォッチャーズ」
第6回調査結果

テーマ

”ぎふしの水道・下水道広報紙「水のこえ」”について
及び岐阜市の喫茶文化に対する意識、実態調査

目次

- 1 調査目的
- 2 調査期間
- 3 調査項目
- 4 回答者属性
- 5 結果の概要
- 6 項目別の結果
- 7 今後に向けて

お問い合わせ先

- (1) “ぎふしの水道・下水道広報紙「水のこえ」”について (問 1～問 11)
上下水道事業部 上下水道事業政策課 TEL:058-259-7878/MAIL:sui-sei@city.gifu.gifu.jp
- (2) 岐阜市の喫茶文化に対する意識、実態調査 (問 1～問 7)
経済部 商工課 TEL:058-214-2360/MAIL:kei-shuokou@city.gifu.gifu.jp

1 調査目的

- (1) “ぎふしの水道・下水道広報紙「水のこえ」”について
 - ① 紙面の読みやすさや情報量、上下水道事業に関して興味がある事項などについて調査を実施。
 - ② ①の結果を参考に、「水のこえ」の紙面及び記事の内容について改善を行う。
- (2) 岐阜市の喫茶文化に対する意識、実態調査 ご入力ください
 - ① 市民の喫茶文化に対する意識や喫茶店利用状況、キャンペーンの認知・利用実績などの調査を実施。
 - ② ①の結果を参考に、今後の喫茶文化を振興する取り組みの参考とする。

2 調査期間

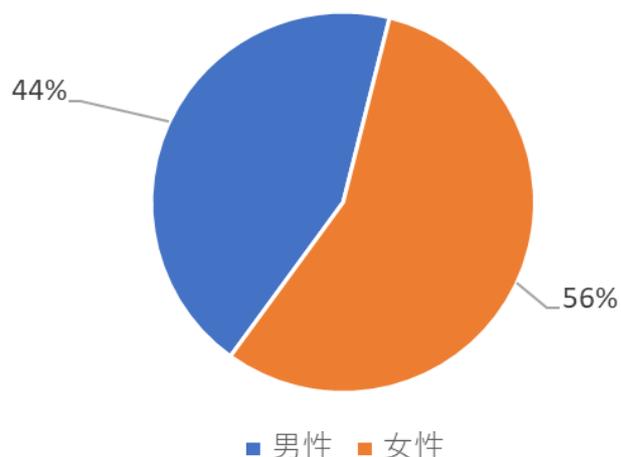
令和6年2月1日(木)～2月14日(水)

3 調査項目

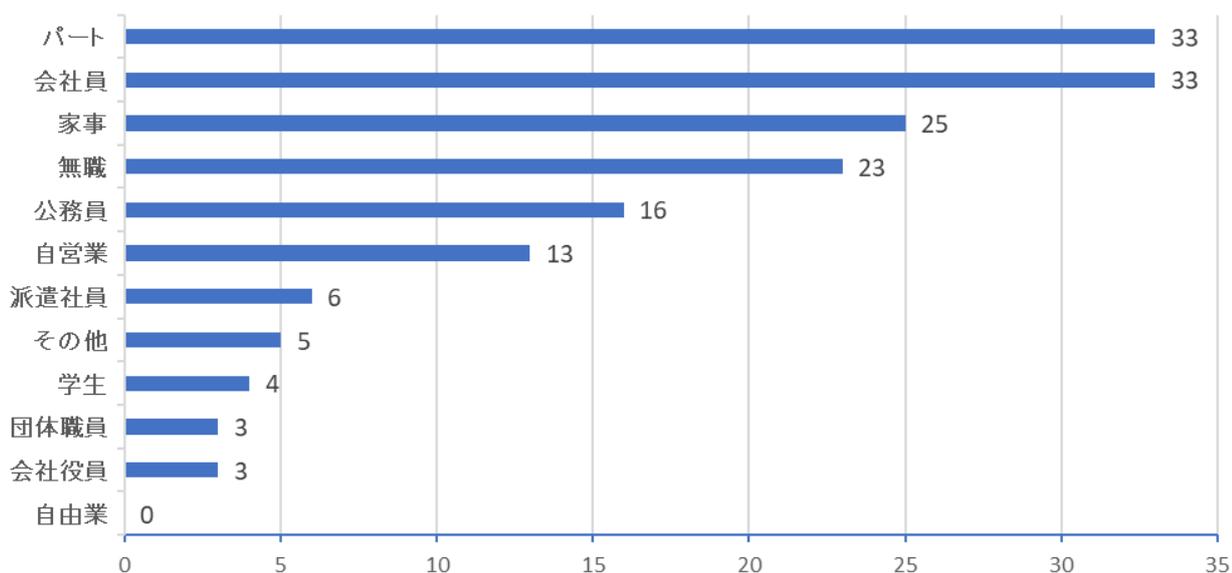
- (1) “ぎふしの水道・下水道広報紙「水のこえ」”について (問 1～問 11)
- (2) 岐阜市の喫茶文化に対する意識、実態調査 (問 1～問 7)

4 回答者属性

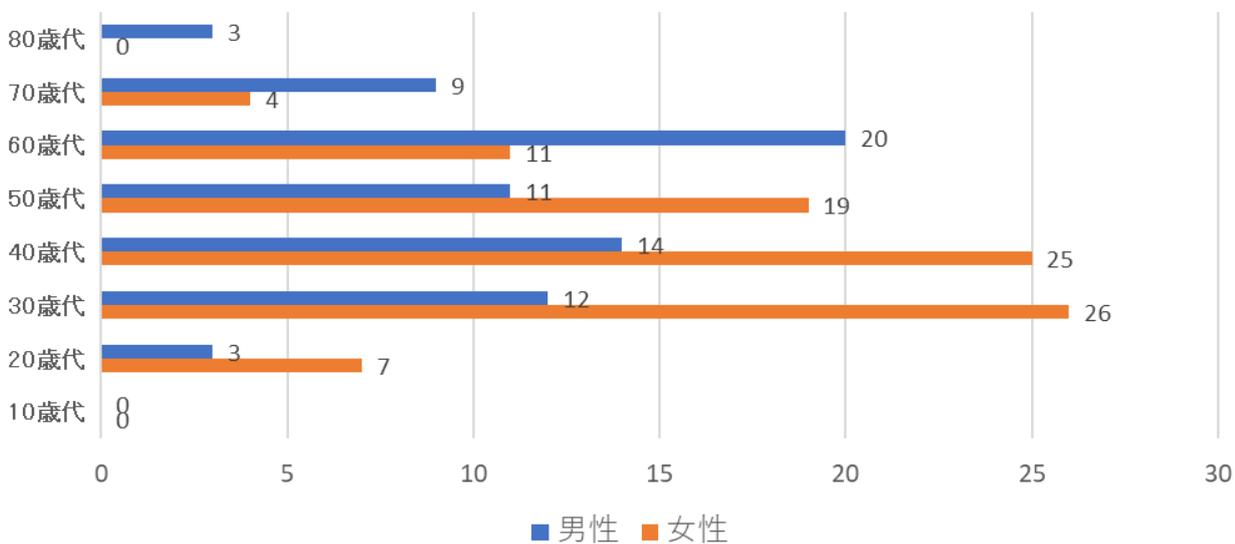
令和5年度市政モニター第6回回答者 性別別割合 n=164



令和5年度市政モニター第6回回答者 職業別割合 n=164



令和5年度市政モニター第6回回答者 年代別割合 n=164



5 結果の概要

(1) “ぎふしの水道・下水道広報紙「水のこえ」”について

多くのご回答をいただき誠にありがとうございました。

今回のアンケートで、「水のこえ」を「読んだことがある」と回答された方が前年度より増加したことから、水のこえ自体の認知度の向上と、手に取ってから実際に中を読んでもらえるような紙面にするための工夫の効果を感じました。

紙面の見やすさ、読みやすさと関連が深い各種情報量については、全体として「多いと感じた」と回答された方が多く、特に、文字が多いと感じられた方と、画像・イラストが少ないと感じられた方が比較的多いということが分かり、そのことが読みやすいと感じていただけている割合が高くないことにつながっていると考えています。

記事の内容については、初めて知ったことがあった方が過半数を占め、記事から何か実践してみようと思った方も前年度よりも増加したことから、興味を持てる情報を発信することができたと感じております。

この結果から、極力文字ではなく、写真やイメージで情報を伝える紙面構成を心掛け、「実践してみたい」「自分の生活に関わりが深い内容だ」と思ってもらえるような記事を掲載することによって、ご家庭に配布された際に手に取って読んで見ようと思っただけのような紙面にするための一層の改善が必要だと考えています。

(2) 岐阜市の喫茶文化に対する意識、実態調査

今回の調査において、ご回答いただきましたモニターの皆様には感謝申し上げます。

「岐阜市の喫茶店の特徴」として、「モーニングサービス（豪華、お得など）」（88%）、「気軽に行ける」（43%）、「居心地がよくゆったりと過ごせる」（32%）と回答いただきました。本市では、岐阜市の喫茶文化を「お得、気軽に行ける、ゆったり過ごせる」と定義してきましたが、今回の調査から、多くの方も同様の認識を持っていたことが確認できました。

また、「喫茶店にまつわる思い出・エピソード」において、モーニングサービスにまつわる回答が多かったことから、岐阜市の喫茶文化を特徴づける大きな要素であることが分かりました。

「喫茶店を利用する目的」として、「モーニングやランチ等の食事」（73%）、「家族や知人との交流」（55%）、「休憩」（31%）と回答いただき、市民の皆様にとって喫茶店は憩いの場であると考えられる一方、「商談や仕事」は8%であることから、かつて商談の場所として活用されたとされる岐阜市の喫茶店の利用目的は大きく変わっていることが分かりました。

喫茶店の利用目的は様々ですが、74%の方が「本市の喫茶文化を誇りに感じている」と回答したことから、多くの方に共通して地元の誇れる文化であると位置づけられていることが分かりました。

一方、「ぎふの喫茶が日本一！お得に、気軽に、ゆったりと！キャッシュレス応援キャンペーン」の利用率は37%という結果でした。利用されなかった方の多くは「知らなかった」という理由が多くありました。

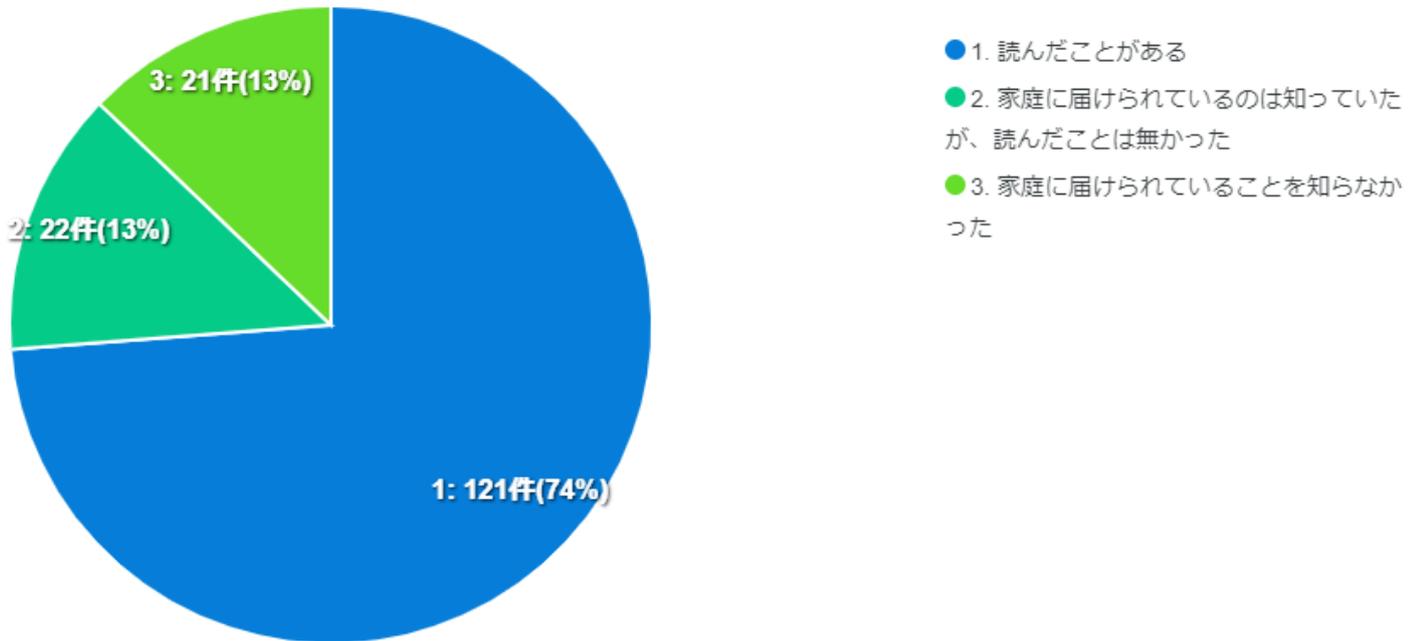
しかし、利用した方の内、ほとんどの方が利用回数・利用金額ともに増えたと回答され、キャンペーンを通じた変化として「市内の喫茶店に今後も行きたいと思うようになった」（56%）と回答した方が最も多かったことから、喫茶文化振興に一定の効果があったものと認識しております。

また、「キャンペーン実施前よりキャッシュレス決済を使うようになった」と回答された方は52%であり、本キャンペーンの目的の一つでもあるDX化の推進にも一定の成果があったことが分かりました。

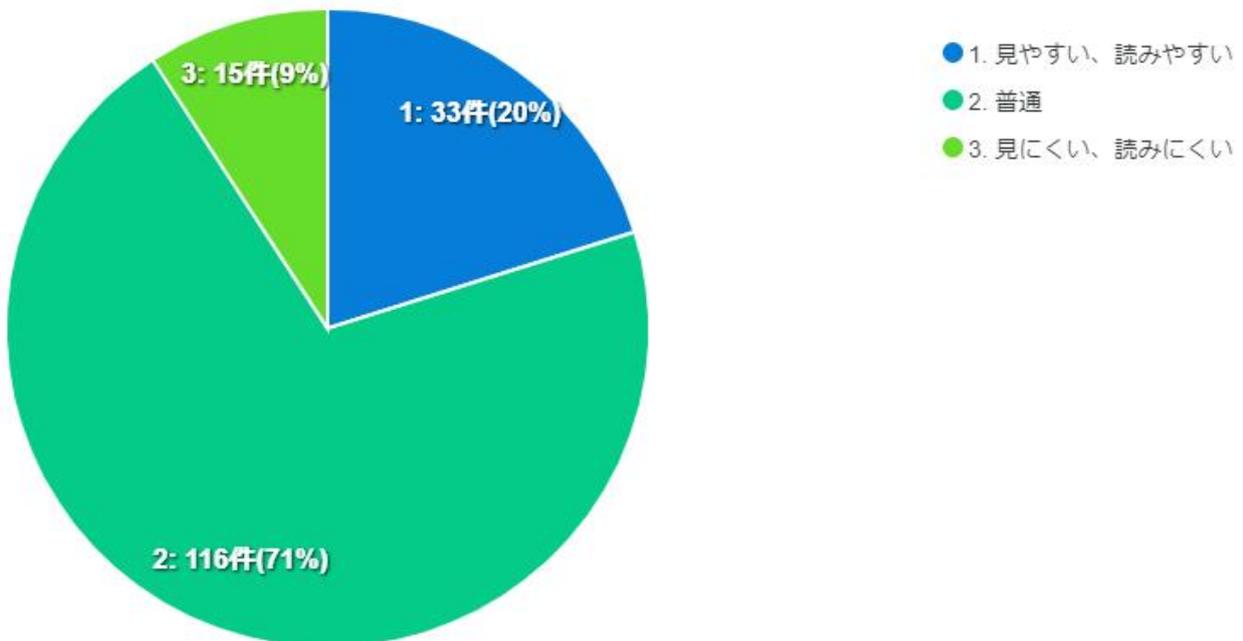
6 項目別の結果

(1) 岐阜市の動物愛護事業に関する調査（問1～問9）

質問1. “ぎふしの水道・下水道広報紙「水のこえ」第54号”について、岐阜市内の全戸に配布しているのですが、今回のアンケート以前に知っていましたか？また、読んだことがありましたか？

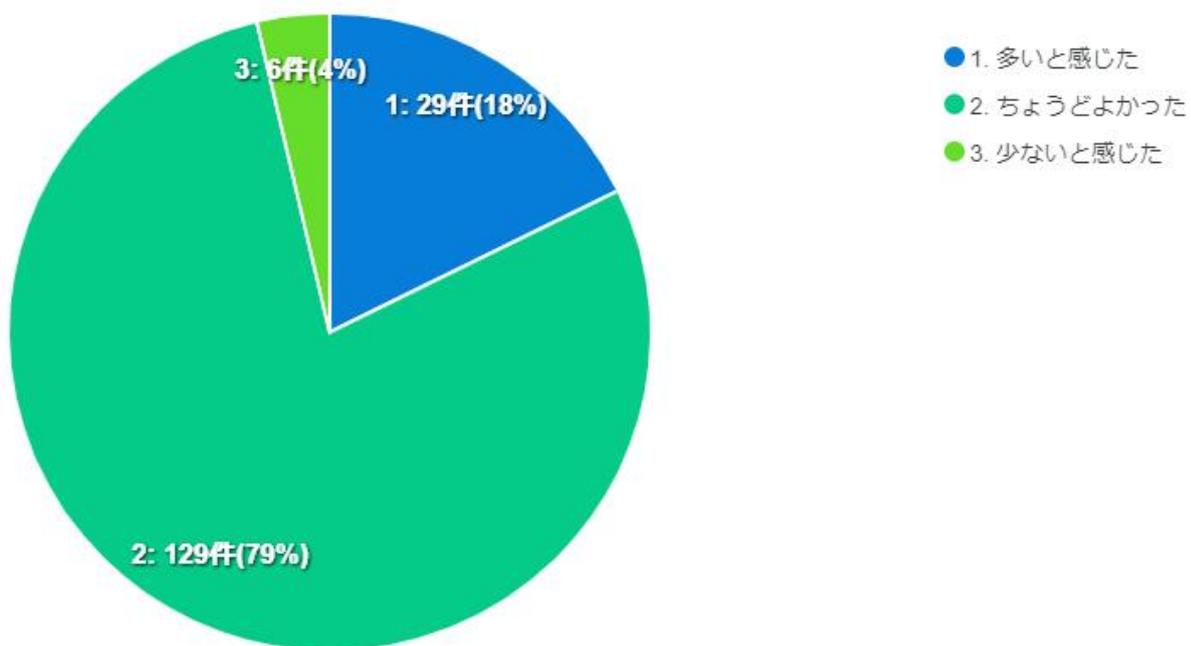


質問2. 「水のこえ」第54号の見やすさ、読みやすさについてどう感じましたか？

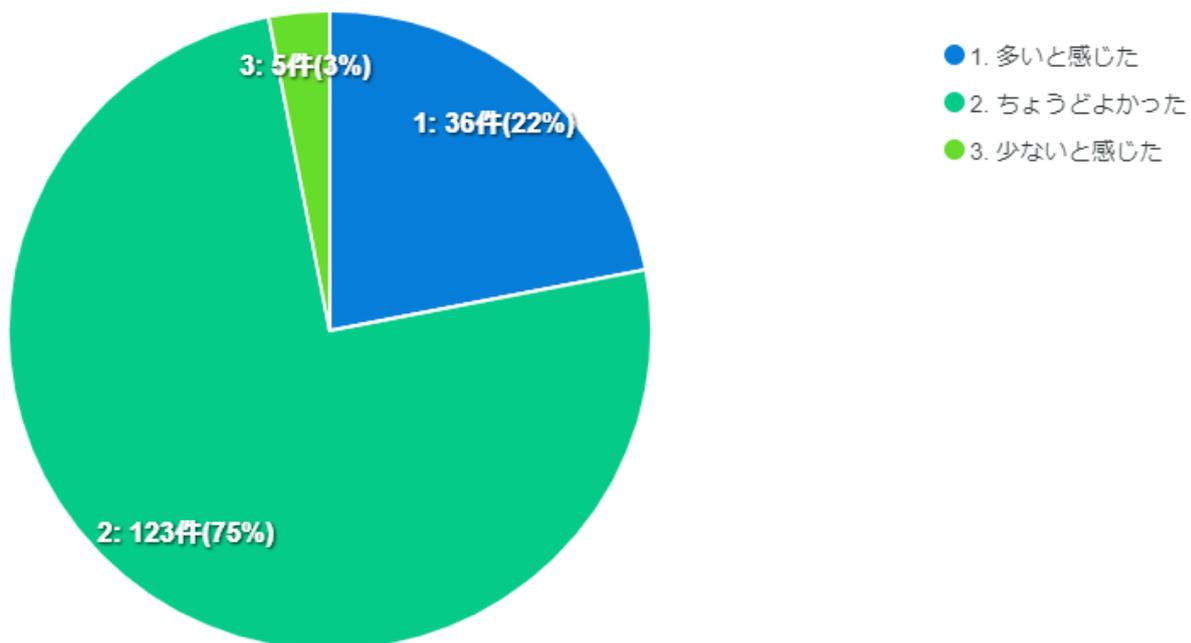


質問 3. 「水のこえ」第 54 号の情報量についてどう感じましたか？

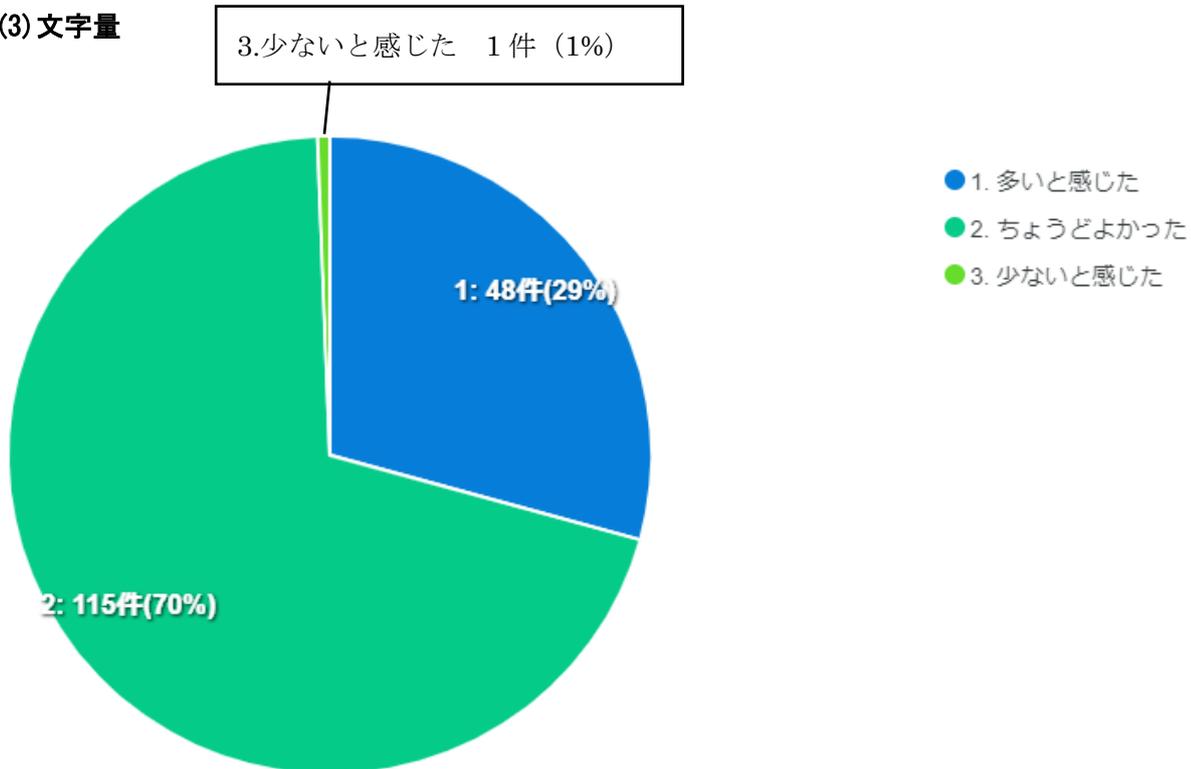
(1) ページ数



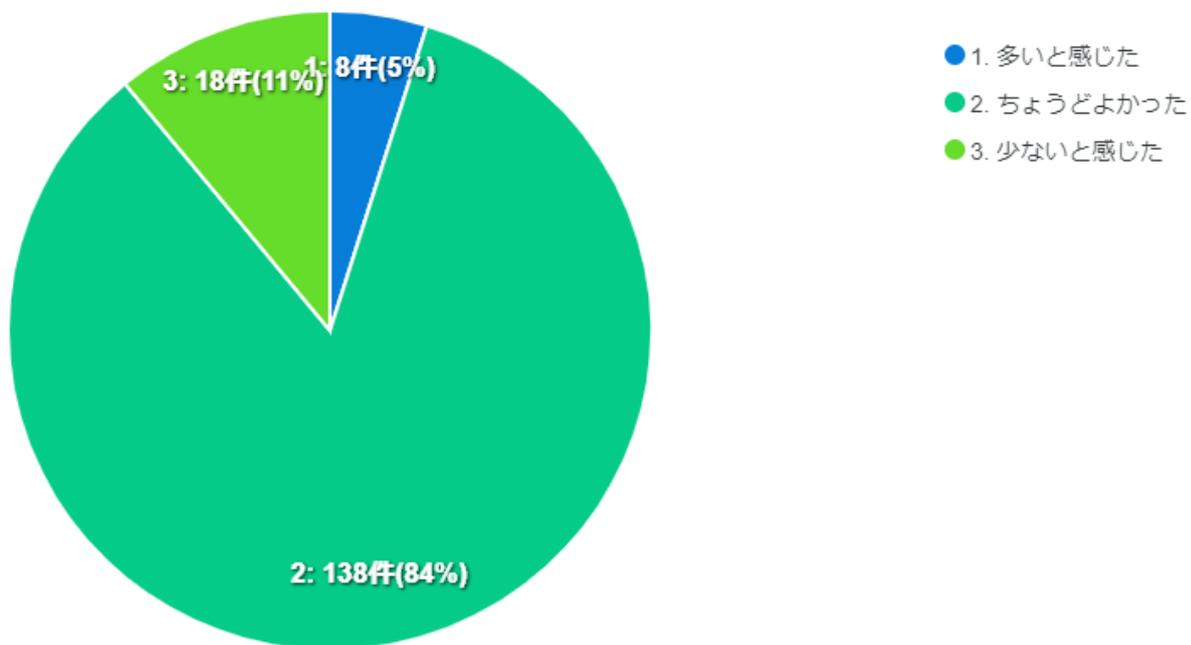
(2) 1 ページ当たりの情報量



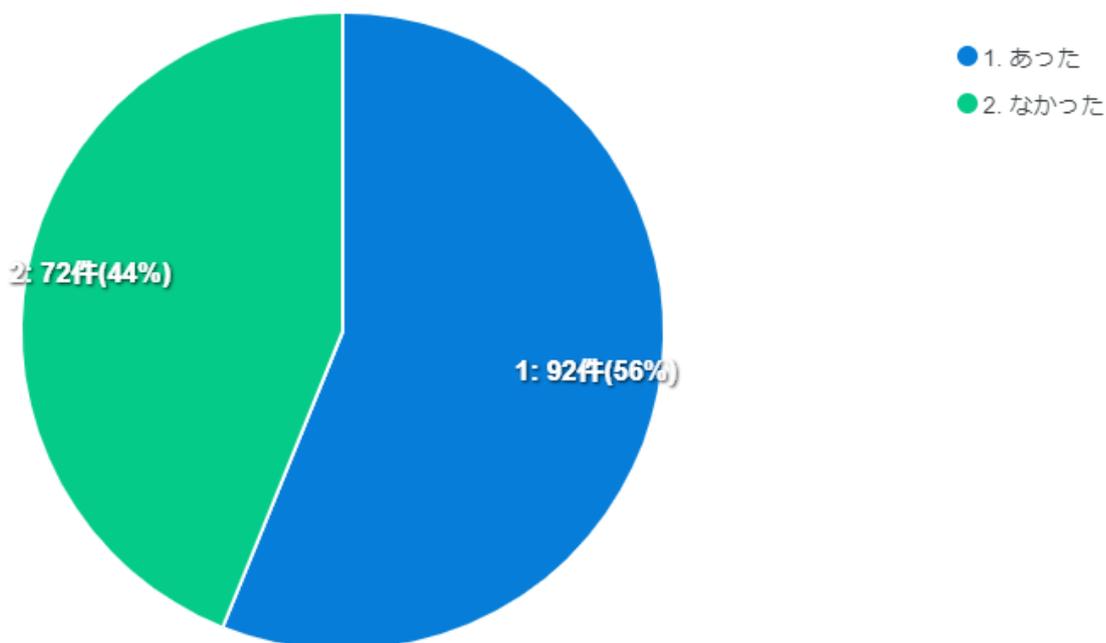
(3) 文字量



(4) 画像・イラスト量



質問 4. 「水のこえ」第 54 号を読んで、初めて知ったことはありましたか？

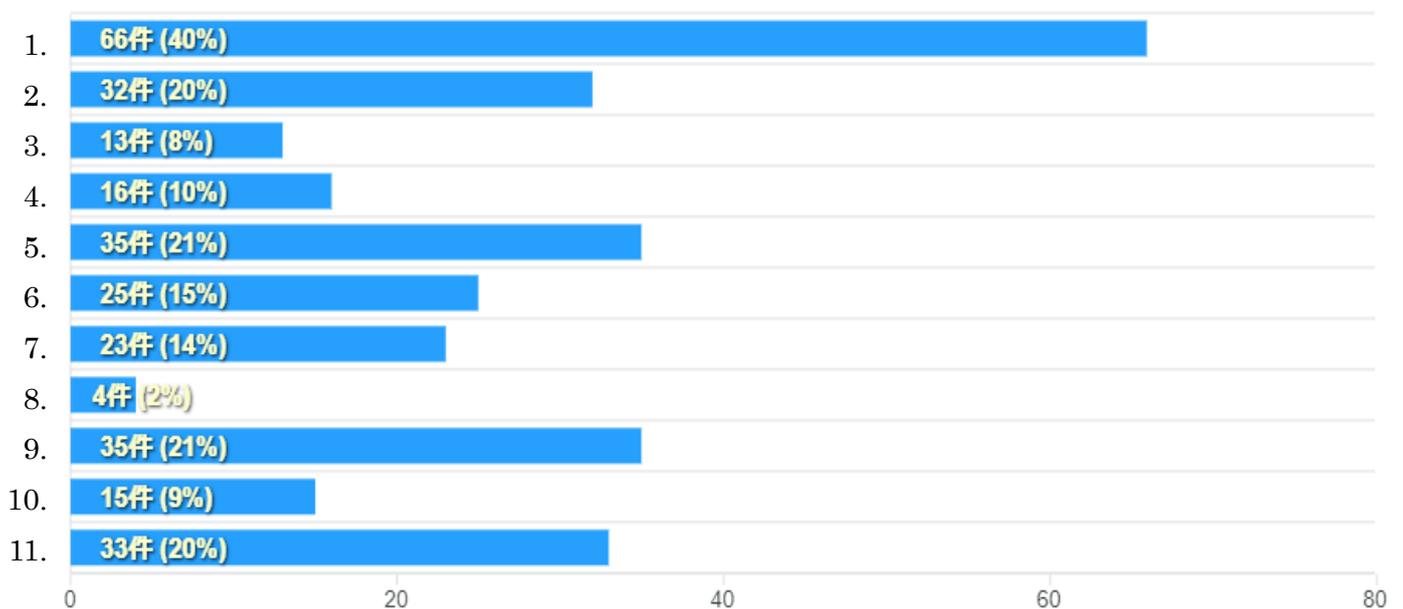


質問 4-1. 「水のこえ」第 54 号を読んで、初めて知ったことを具体的にご記入ください。＜一部抜粋＞

- ・ 「令和 4 年度の決算のご報告」の掲載で、水道施設・下水道施設を維持していくために、多額の費用がかかっていること。
- ・ 岐阜市が井戸水から水道水への切り替えを進めていること。
- ・ 冬場の水道管の凍結予防
- ・ 水道施設の老朽化、耐震化の問題が厳しい状況であるということ。戸数増加に反して下水道利用が低下するほど節水社会化が進行しているということ。
- ・ 普段どのようなことが行われているのか全く知らないし興味がなかったもので、全体的にほとんどが初めて知ったことのように感じる。そんな中で、主要事業の紹介のページはどのようなことが行われているのか分かりやすく、またみやすかった。
- ・ 家が増えていて、水道に繋ぐ率も増えたけど、水を使う量が減っていることに驚きました。節水や SDGs が言われている中で、これはいいことなのではと思いましたが、それによって収入が減り、水道工事や水道施設の管理も難しくなるのであれば、値上げがされるんだろうなと感じました。
- ・ まだまだ地震に関する対応は不十分であることが分かった。予算の増額をしてほしい。濃尾震災はいつ起きるのかわからず心配である。
- ・ 岐阜市が下水道のためにどのような施設を作っているのか分かった。
- ・ 下水道管の更新工法にいろいろあることがわかりました。自宅の近くの下水道管に興味をわきました。
- ・ 岐阜市下水道事業が 90 周年になること

質問 5. 「水のこえ」第 54 号で面白いと思った、または興味深いと感じた記事はどれですか？

1. (P. 2~P. 3) [特集] 岐阜市の上下水道事業の現状と取組み
2. (P. 4) [特集] 上下水道案内板 一宮市との「水質検査の相互協力に関する協定」の締結について
3. (P. 4) [特集] 上下水道案内板 市民意見交換会及び施設見学会の開催報告について
4. (P. 4) [特集] 上下水道案内板 令和 5 年度上下水道モニター事業の実施報告について
5. (P. 5) 知ってほしい 上下水道についてのお願いとお知らせ
6. (P. 6) 令和 4 年度 決算のご報告
7. (P. 7) 令和 4 年度 主要事業についての紹介
8. (P. 8) 「水のこえ」に関するご意見やご感想をお寄せください
9. (P. 8) 排水管高圧洗浄のチラシについて
10. (P. 8) YouTube 岐阜市公式チャンネル 動画のご案内
11. 特にない



質問 5-1. 質問 5 で、面白いと思った、または興味深いと感じた記事について、その理由をお聞かせください。〈一部抜粋〉

1. (P. 2~P. 3) [特集] 岐阜市の上下水道事業の現状と取組み

- ・ 1月1日の地震発生から、安定的な水の供給が必要であることから、現状がわかったこと
- ・ 日常では、水道事業の内容について深く興味を持つ事がなかった為
- ・ 現状を知ることは大切であるから。
- ・ 耐震化が進んでいることを知り、安心できた。
- ・ 上下水道事業の現状を把握できていなかったのが興味深かったから。
- ・ 生活を支えてくれている上下水道の設備について、災害時に一番困るのが水と電気なので、記載されている水道管などの耐震化の進捗が遅いのか早いかわからないけど、がんばってくださいと思いました。
- ・ どんな取り組みをしているのか、今後どんなことが行われていくのか、暮らしを維持し良くしていくためにどんなことが行われているのか知らなかったのが、こういった事業に支えられて生活しているんだなと感じました。
- ・ 当たり前水道から水が出るということについて、今後ずっと続くことだと思っていたが、財政難のため、市も市民も考えていかなければいけないと感じたから。

2. (P. 4) [特集] 上下水道案内板 一宮市との「水質検査の相互協力に関する協定」の締結について

- ・ 一宮市との相互協力事業は岐阜市にとって参考になることも多いし、自然災害も多いこの頃他市との協力体制があるのは心強いし、とてもいいことだと思います。
- ・ 一宮市との協定は良い取り組みだと思います。非常に近い市であっても他県であるので、違った視点での見方ができるのではと思います。
- ・ 一宮市との提携について興味深いと感じました。水質調査だけでなく。水道工事や浄化設備なども含めて連携して欲しい。
- ・ 岐阜市周辺だけではなく愛知県一宮市と連携するのは人口減少が続くなかで有益であると思ったからです。

3. (P. 4) [特集] 上下水道案内板 市民意見交換会及び施設見学会の開催報告について

- ・ 施設見学会に参加したいと思ったから。
- ・ 参加者のいろいろな意見を聞いてみたかったから。
- ・ 市民の意見を聞いて下水道の仕事がされていることがわかったから。市民でも関心を持てる取り組みがあり、それらを知ってもらおうことをわかりやすくまとめてあった。

4. (P. 4) [特集] 上下水道案内板 令和5年度上下水道モニター事業の実施報告について

- ・ 下水道のモニター事業が行われていること
- ・ 上下水道モニターに参加したので、興味深かった。

5. (P.5) 知ってほしい 上下水道についてのお願いとお知らせ

- ・クレジットカード払いできるようになったこと
- ・水道管の凍結について気にしてことはあったが具体的にどうしたらいいか知らなかったのでありがたかった。
- ・生活に必要なことだと感じたから

6. (P.6) 令和4年度 決算のご報告

- ・実際にどのようなことに予算が使われているか知れたから
- ・事業の現状と取り組みの内容や決算報告。昔、各家庭にあったただの井戸水と違い、公共の水道や下水道は当然、金がかかることで、その為に行政の事業としていろいろな取り組みが行われている状況がしっかりと伝わりました。
- ・決算報告は興味があるから。できれば、もうちょっと具体的に報告書形式の財務諸表もあればよい。

7. (P.7) 令和4年度 主要事業についての紹介

- ・水道・下水道施設の老朽化の現状や、水道料金が何にいくら使われているのかが、写真とともに紹介されていたから。

8. (P.8) 「水のこえ」に関するご意見や感想をお寄せください

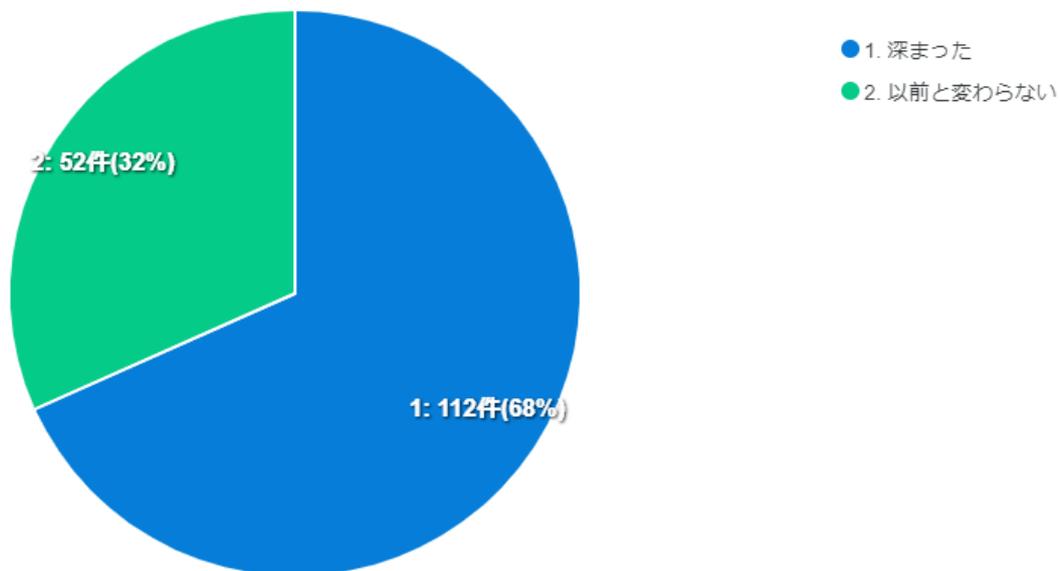
9. (P.8) 排水管高圧洗浄のチラシについて

- ・注意喚起になっていてよかった。
- ・高圧洗浄のチラシがよく来るが、岐阜市水道局は関係ないのだという事を初めて知った。水道局から来ているものだとばかり思っていた。
- ・高圧洗浄のチラシは我が家でも見ることがあるので身近に感じる話題でしっかり読んだ。
- ・注意が必要と思ったため

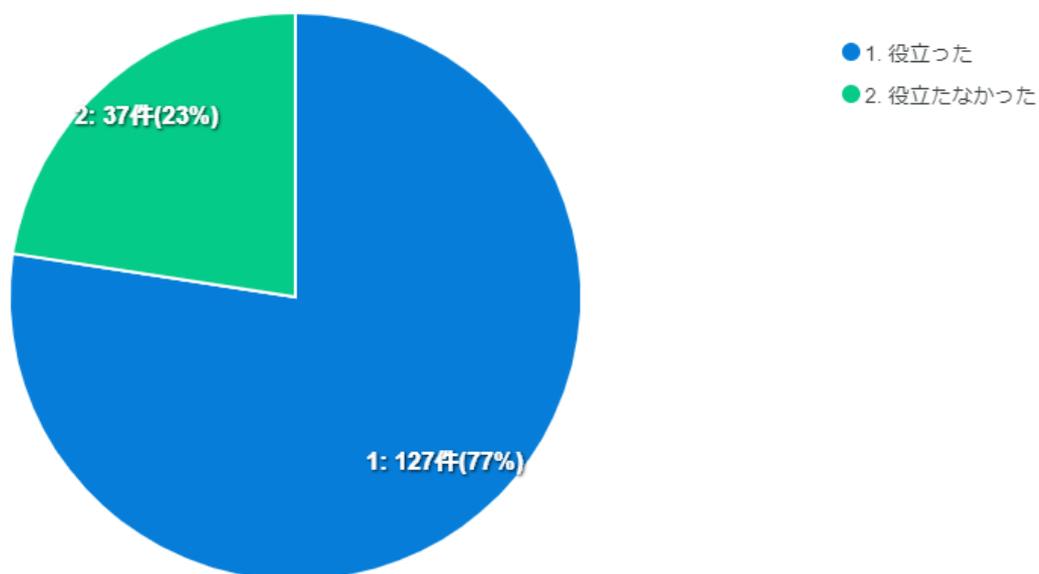
10. (P.8) YouTube 岐阜市公式チャンネル 動画のご案内

- ・岐阜市の公式 youtube チャンネルの内容をまた確認してみたいと思った。
- ・岐阜市の YouTube チャンネルが存在することを知ることができた
- ・より日常に身近な内容であったため。Youtube 等の SNS を活用しているのは、今回初めて知った情報であったため。

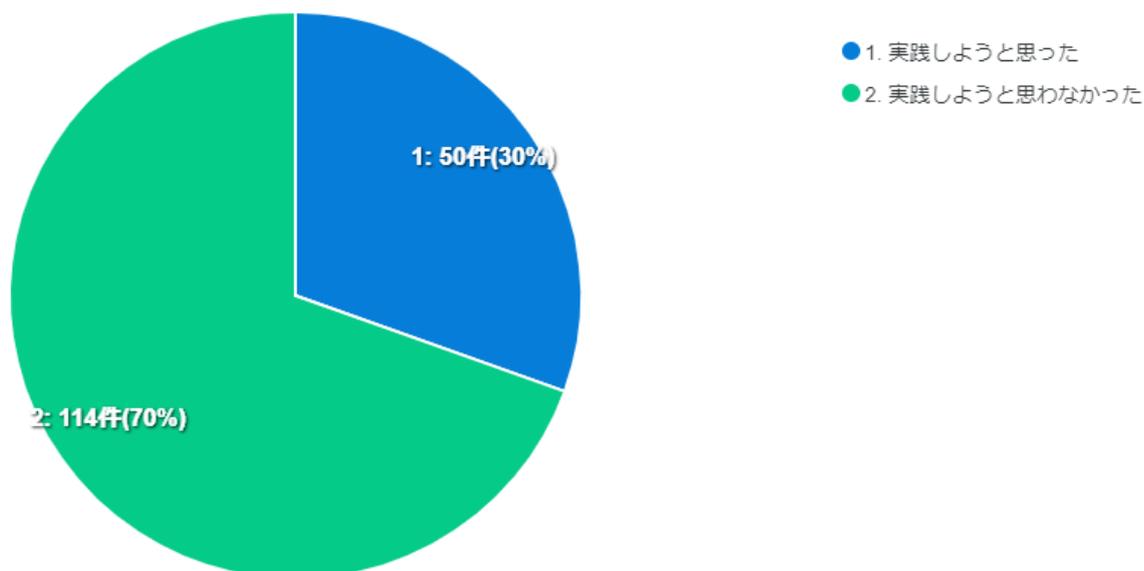
質問 6. 「水のこえ」では、水道・下水道事業について利用者の皆様にお伝えしたいこと（上下水道事業部の取組、今後の課題と対応策等）について特集し掲載してまいります。「水のこえ」第 54 号を読んで、水道・下水道事業に対する理解は深まりましたか？



質問 7. 「水のこえ」では、水道・下水道事業に関連した暮らしにかかわる情報も記載しています。「水のこえ」第 54 号に掲載された情報は、暮らしに役立ちましたか？



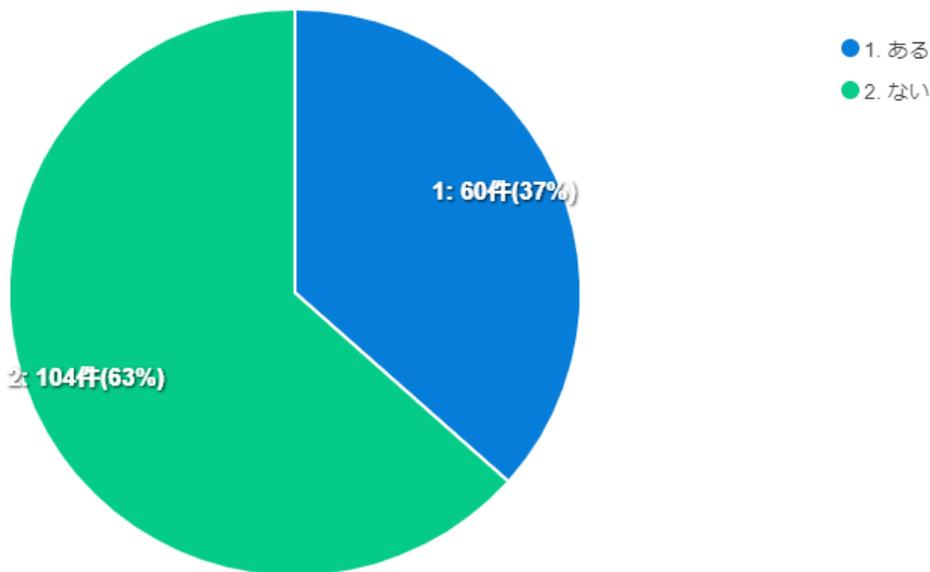
質問 8. 「水のこえ」第 54 号を読んで、内容を理解するだけでなく、何か実践してみようと思いましたか？



質問 8-1. 具体的に何を実践しようと思いましたか？<一部抜粋>

- ・
- ・ 水道管に異変があった時、慌てないように事前に連絡先を確認しておこうと思った。→岐阜市指定給水装置工事事業者（指定店）
- ・ 冬場の水道管の凍結予防を実践してみようと思いました。
- ・ 高圧洗浄のチラシに騙されないようにしたい。
- ・ 災害に備えて水を確保しておこうと思った。これを機会に水について（上下水道について）もっと学んでいこうと思った。
- ・ 高圧洗浄のチラシには注意しようと思いました。
- ・ 家の中の漏水を何とかして発見しようとおもう。

質問 9. 「水のこえ」を読む方を増やしていくために何かアイデアなどがありますか？

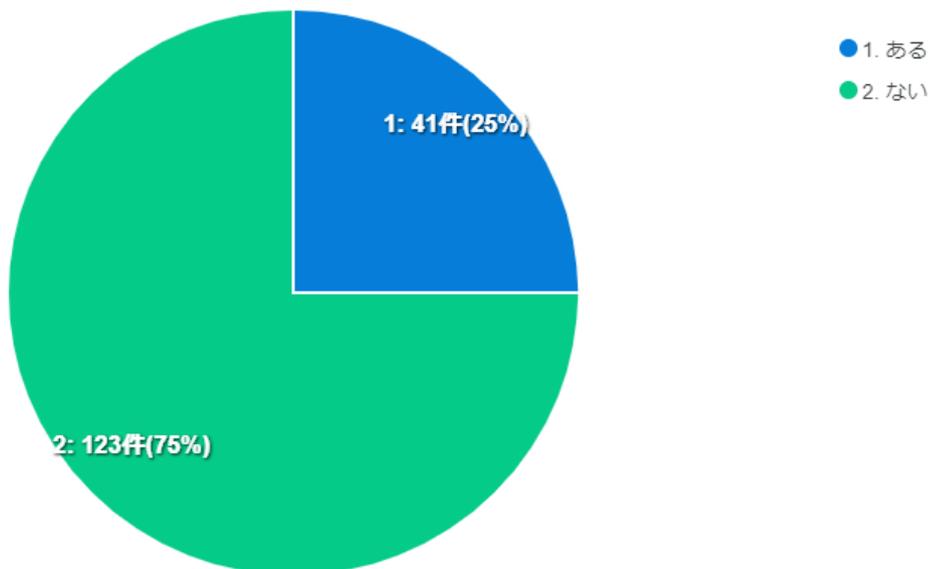


質問 9-1. 具体的にどのようなアイデアがありますか？〈一部抜粋〉

- ・ SNS を活用する。また、冊子型とは別に、簡易版みたいなものを作る。(情報量が多いと読まない方も多いと思う)
- ・ もう少し内容分かりやすくする。活字を大きくする。イラストを増やす。
- ・ ぎふしの水道、下水道の広報紙となっているためか、水道事業部の事業内容の説明に終始して市民にとっては興味は薄れる。クイズのコーナーを作ったり景品をだしたり市民が興味を持てる紙面にすべきです。
- ・ 黄色のマーカラインが多いと少し読みにくく感じます。
- ・ 広報ぎふと一本化した方が良いと思います。
- ・ 小学校や子供会などで行事を企画する。
- ・ 小学生では、社会科で水のことを学習するので、小学生向けの岐阜市の取り組みをまとめて教材化する。
- ・ もっと写真や画像を大きく、文章を少なくして欲しい子どもバージョン (子どもでもわかるような内容で書いてある) があると良いと思った。
- ・ 市民の人がこんな事をすれば水道代がこのぐらい増える、または安くなるという情報を掲載すればゴミの分別収集ところ同じ様に関心を持たれると思う。
- ・ 紙ではなくアプリで配信する。
- ・ やはり施設見学など、水道に興味を持ってもらうことで施設を見てみたいとか水がどこから来るのかなど興味が湧いてくると思う。
- ・ もっと水についての余談のような話がほしい

上下水道を市民の日常と関連付けて普段に役立つ豆知識として紹介するコーナーなどあれば毎回読んでおきたいと思いました。

質問 10. 水道・下水道事業について、広報を通じて知りたいことはありますか？

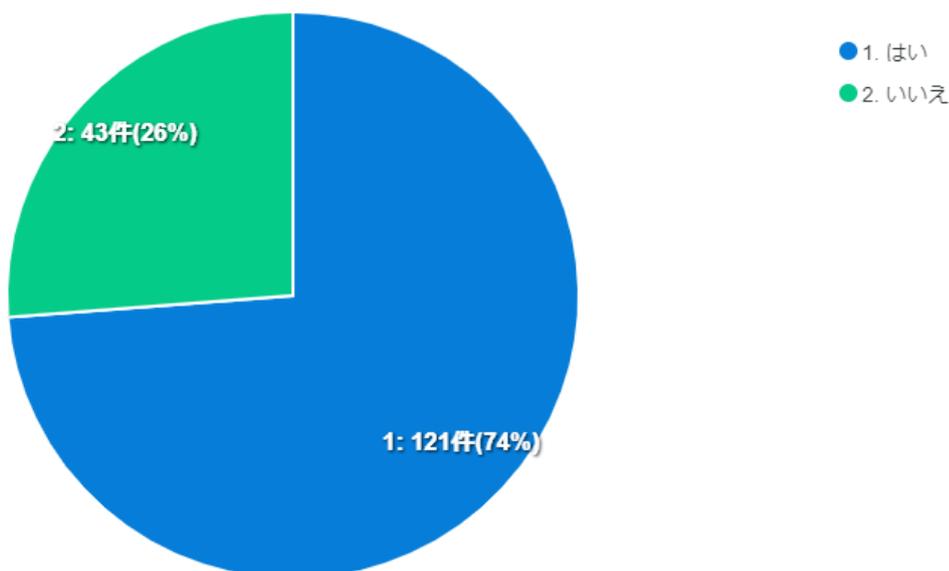


質問 10-1. 具体的にどんな事を知りたいですか？<一部抜粋>

- ・ 万が一、災害等があった場合、岐阜市の上下水道に関しての起こりうる不具合（想定）
- ・ 能登半島地震で水の重要性は国民の知る事となりましたが、岐阜市ではどのような災害を想定しどのような対策を講じているか。
- ・ PFAS 関連は世間の注目が集まっているので、各地域ごと毎回公表してほしいです。
- ・ 採算悪化に対する、今後の具体的な改善案について
- ・ 上下水道の老朽化や耐震化を改善するにあたってどれくらいの予算でどう対応していくかの具体的な提示。事業の必要性など能登震災からわかる現状から
- ・ 節水方法
- ・ 日本は水資源が豊富ということ、当たり前水道水が飲めることの凄さ、それを支えている技術や努力など世界と比べてどうか等知りたい。
- ・ 子どもへの水道に関する教育方法
- ・ 経年劣化での影響や、水道管交換にどれだけ費用がかかるのか。岐阜市の水道水がなぜ美味しいのか。
- ・ 大規模災害時に復旧までにかかる日数
- ・ 市から市民に生活上こうしてもらいたいという意見"
- ・ 古い水道管の工事計画と状況について知りたい。

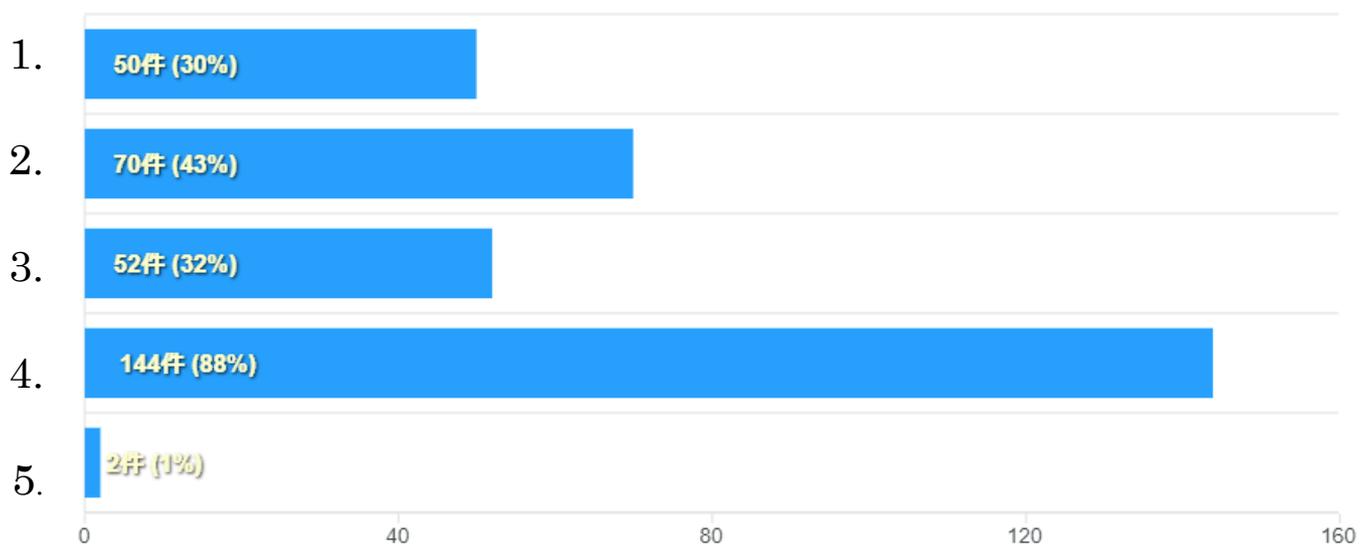
(2) 岐阜市の喫茶文化に対する意識、実態調査（問1～問7）

質問1. あなたは、本市の喫茶文化を誇りに感じますか？ n=164



質問2. 岐阜市の喫茶店の特徴は何だと思いますか？（複数回答可） n=164

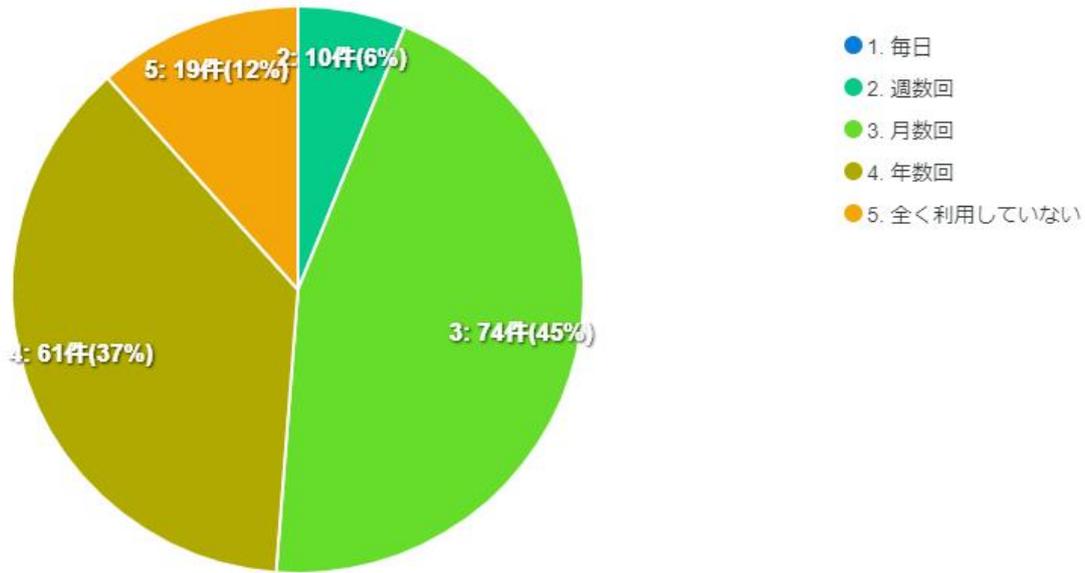
1. 値段が他地域と比べ安価
2. 気軽に行ける
3. 居心地がよくゆったりと過ごせる
4. モーニングサービス（豪華、お得など）
5. その他



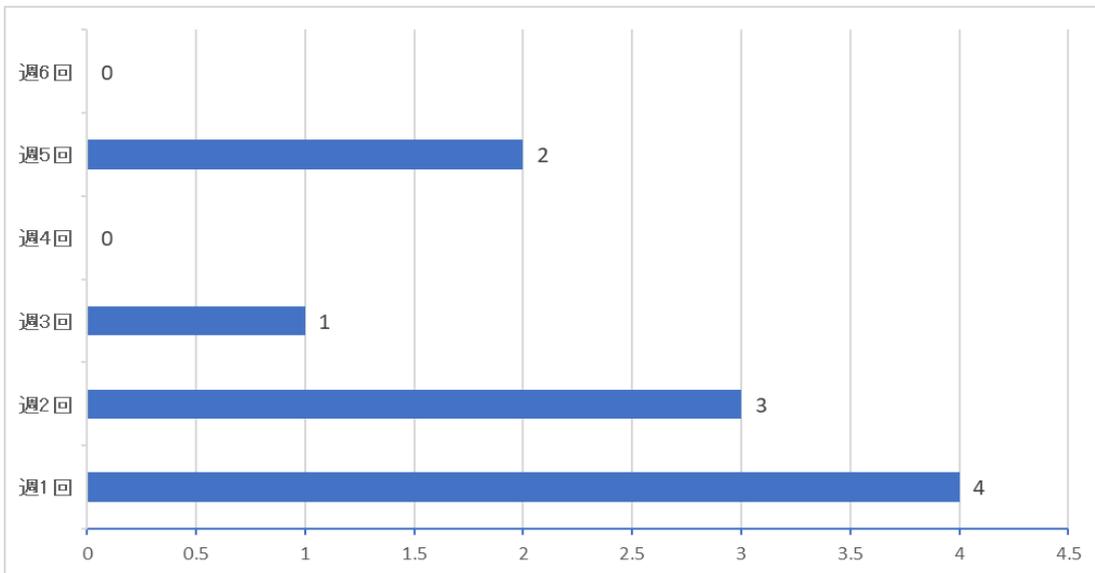
■ その他<一部抜粋>

- ・ 数が多い
- ・ モーニング実施店の多さ

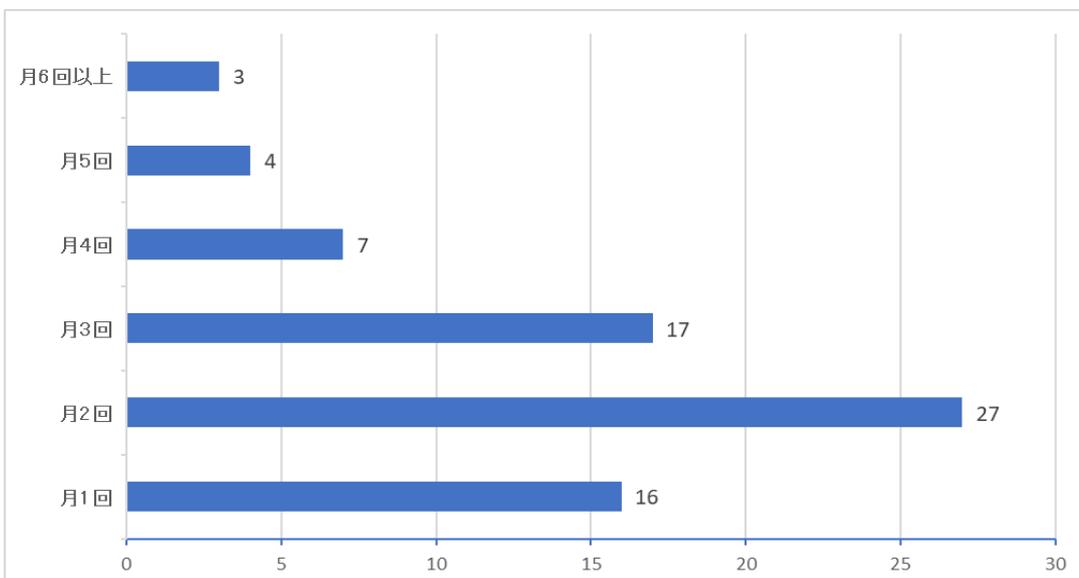
質問 3. 喫茶店を普段からどのくらい利用されていますか？ n=164



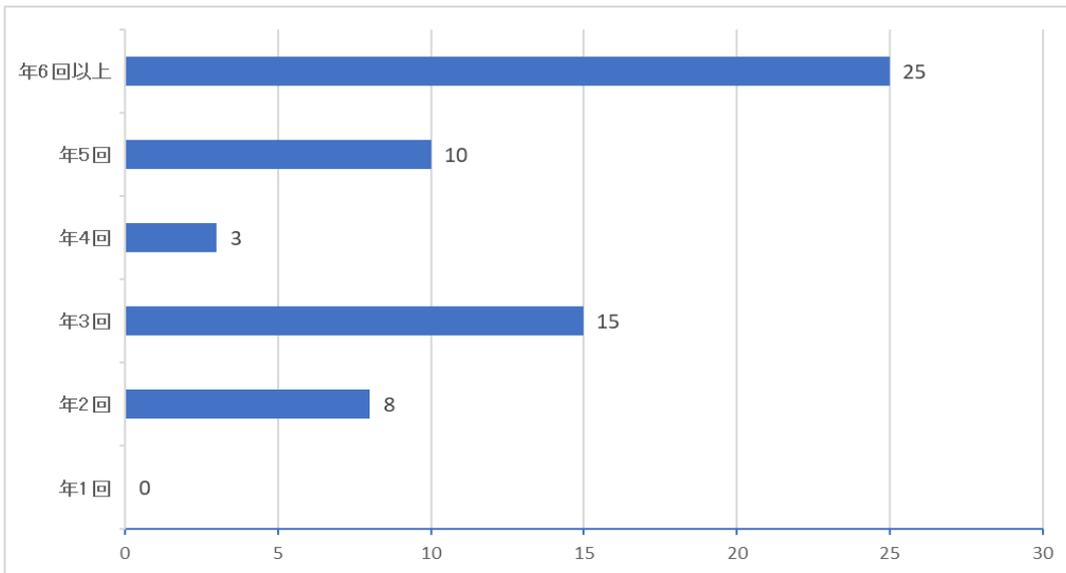
■ 週数回



■ 月数回



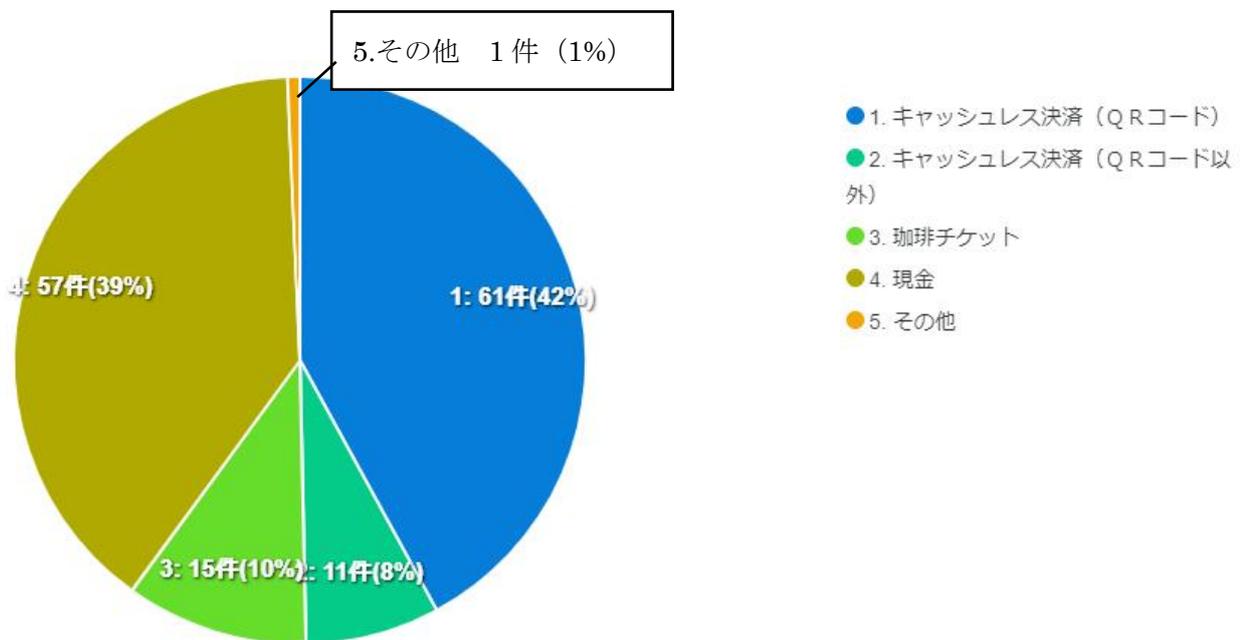
■年数回



質問 3-1. 1回あたりの利用金額を教えてください。 <平均金額>

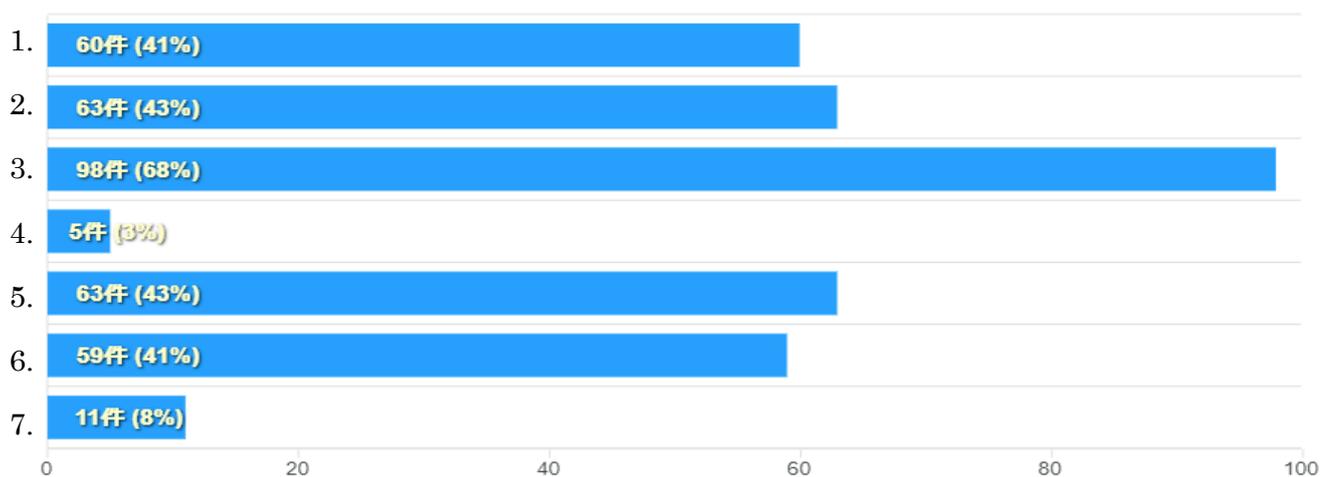
- 週数回 約 1,000 円
- 月数回 約 900 円
- 年数回 約 900 円

質問 3-2. 喫茶店で一番利用されているお支払い方法を教えてください。 n=164



質問 3-3. どのように喫茶店を選んでいきますか？ n=164

1. お得かどうか
2. 気軽に行けるかどうか
3. 居心地がよくゆったりと過ごせるかどうか
4. 写真映えするかどうか
5. 料理がおいしいかどうか
6. ドリンク（珈琲等）が美味しいかどうか
7. その他

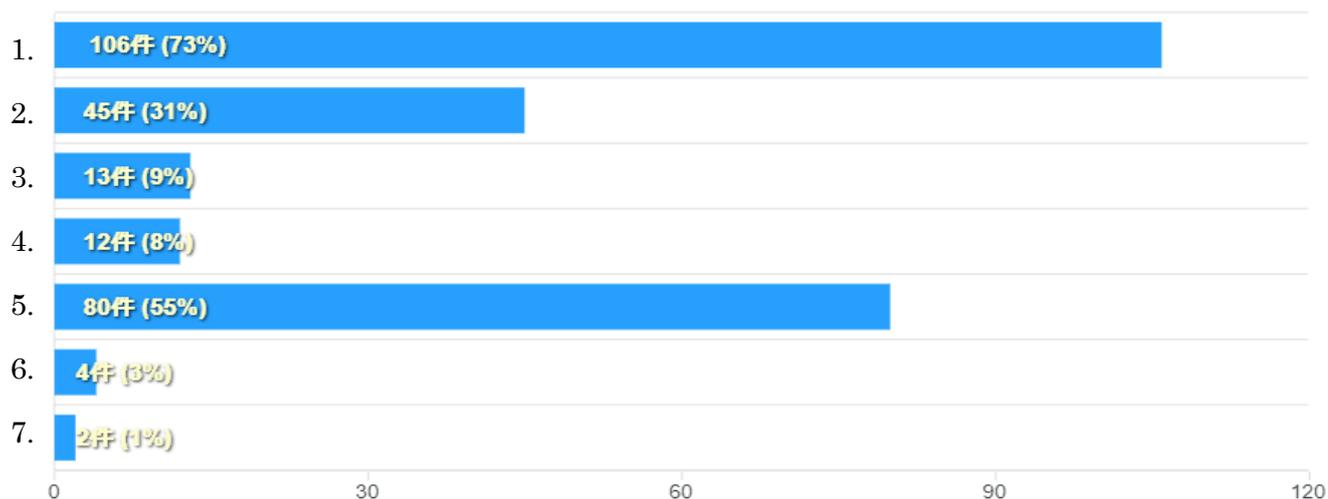


■その他<一部抜粋>

- ・ 待ち合わせ場所としてふさわしいかどうか
- ・ 打ち合わせのしやすさ
- ・ 混んでいないかどうか。
- ・ 子連れで行ける
- ・ モーニングがあるかどうか
- ・ 子どもで行ける

質問 3-4. コーヒー等のドリンク以外で喫茶店を利用する目的は何ですか？（複数回答可） n=164

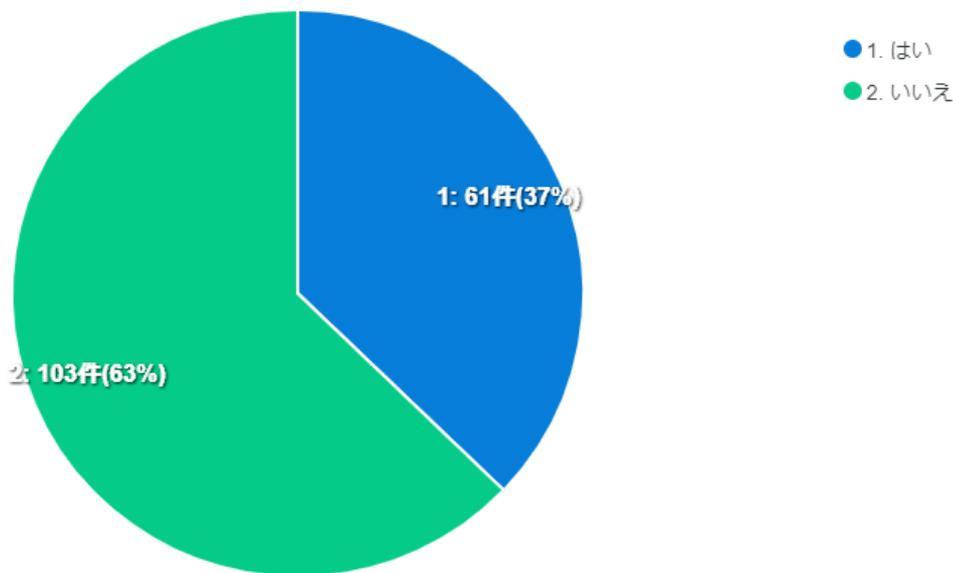
1. モーニングやランチ等の食事
2. 休憩
3. 地域の集会、会合等
4. 商談や仕事
5. 家族・知人等との交流
6. 特になし
7. その他



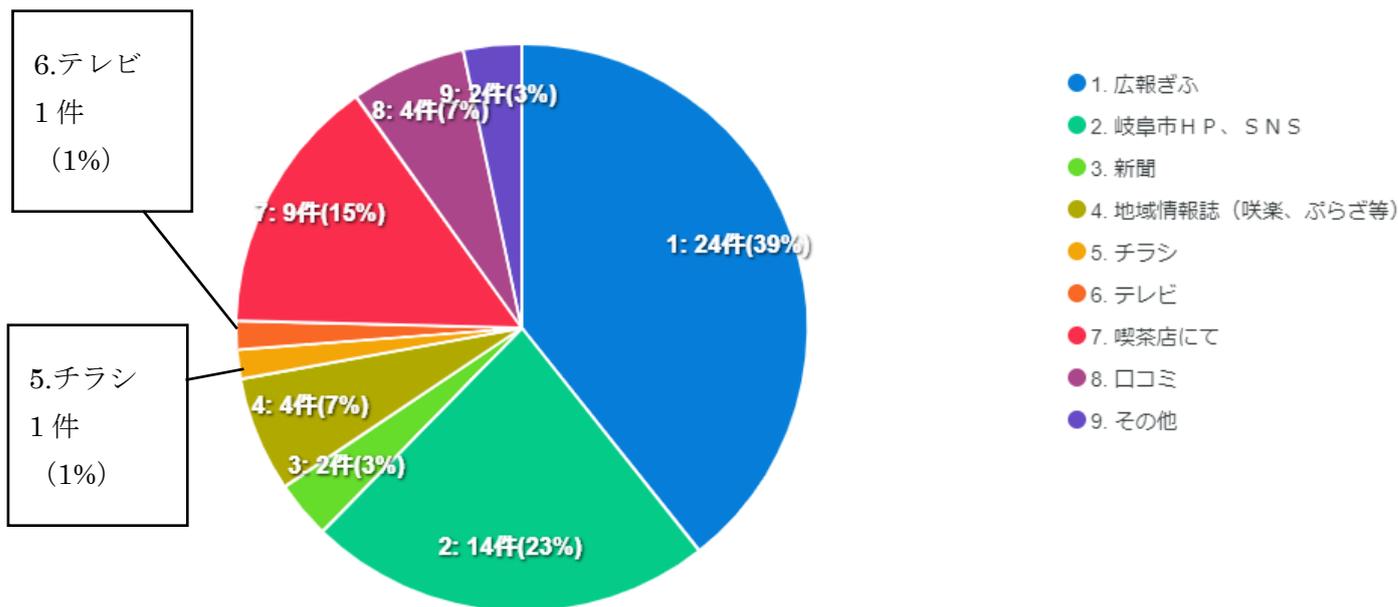
■その他<一部抜粋>

- ・ 病院の待ち時間
- ・ 雑誌や新聞を置いてある店では、それらを読みたいから。

質問 4. 本市が令和 5 年 11 月 1 日（水）～12 月 27 日（水）まで実施していた岐阜市喫茶文化振興事業「ぎふの喫茶が日本一！お得に、気軽に、ゆったりと！キャッシュレス応援キャンペーン」を利用しましたか？ n=164



質問 4-1. 本キャンペーンを何で知りましたか？ n=61



■その他<一部抜粋>

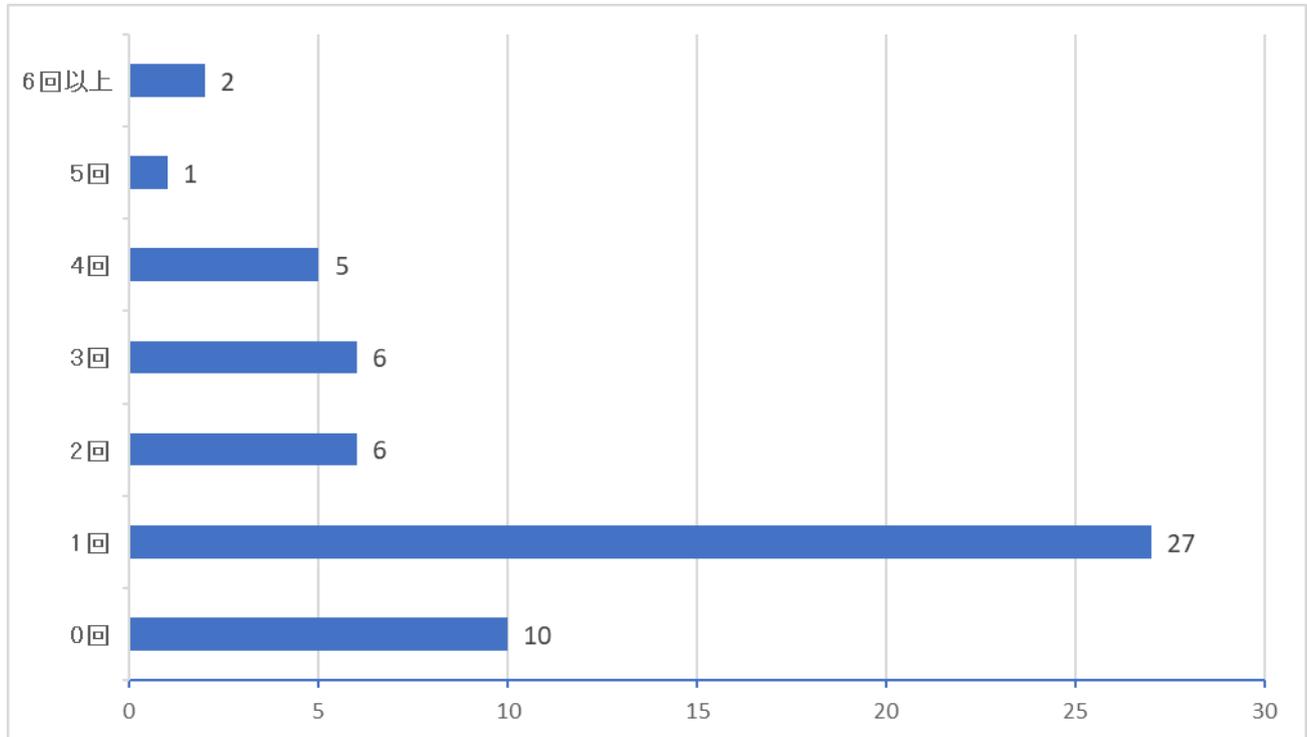
- ・ キャッシュレス決済事業者の広報

質問 4-2. 本キャンペーン期間中、喫茶店の利用状況はどのように変わりましたか？（複数回答可） n=61

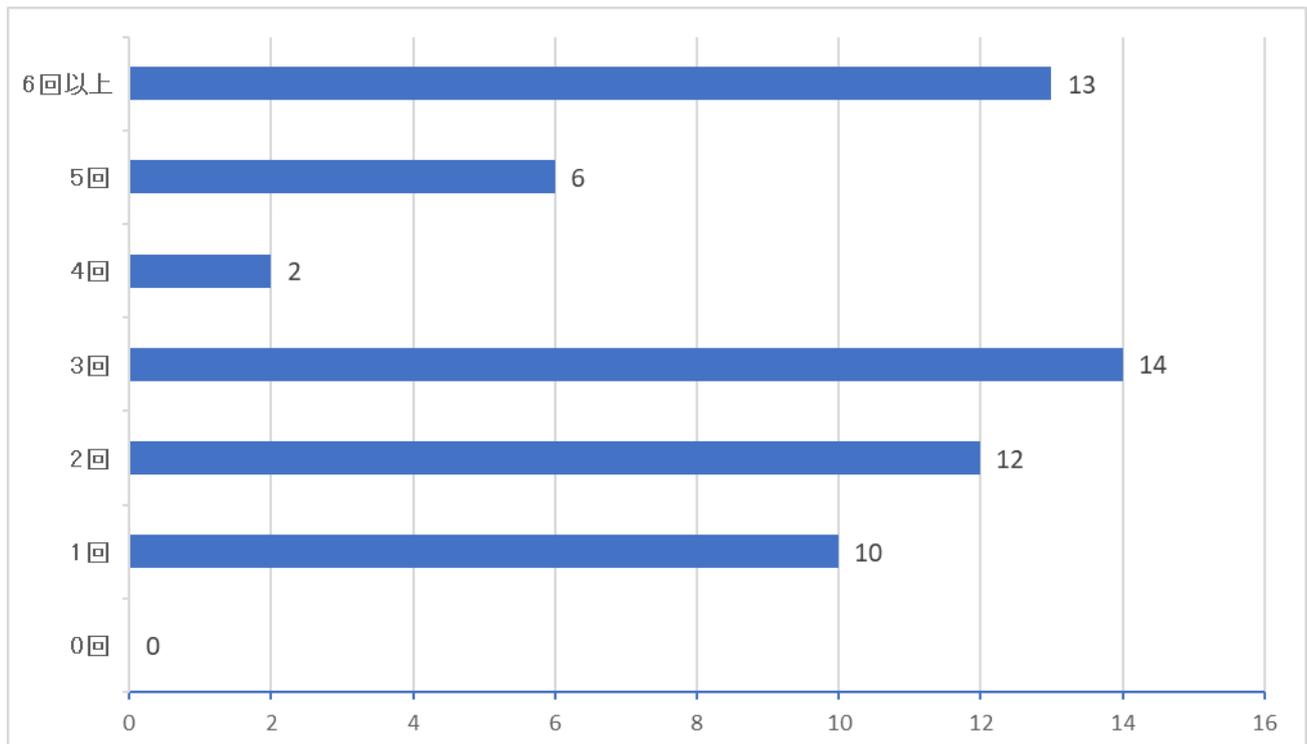
1. 利用回数が増えた



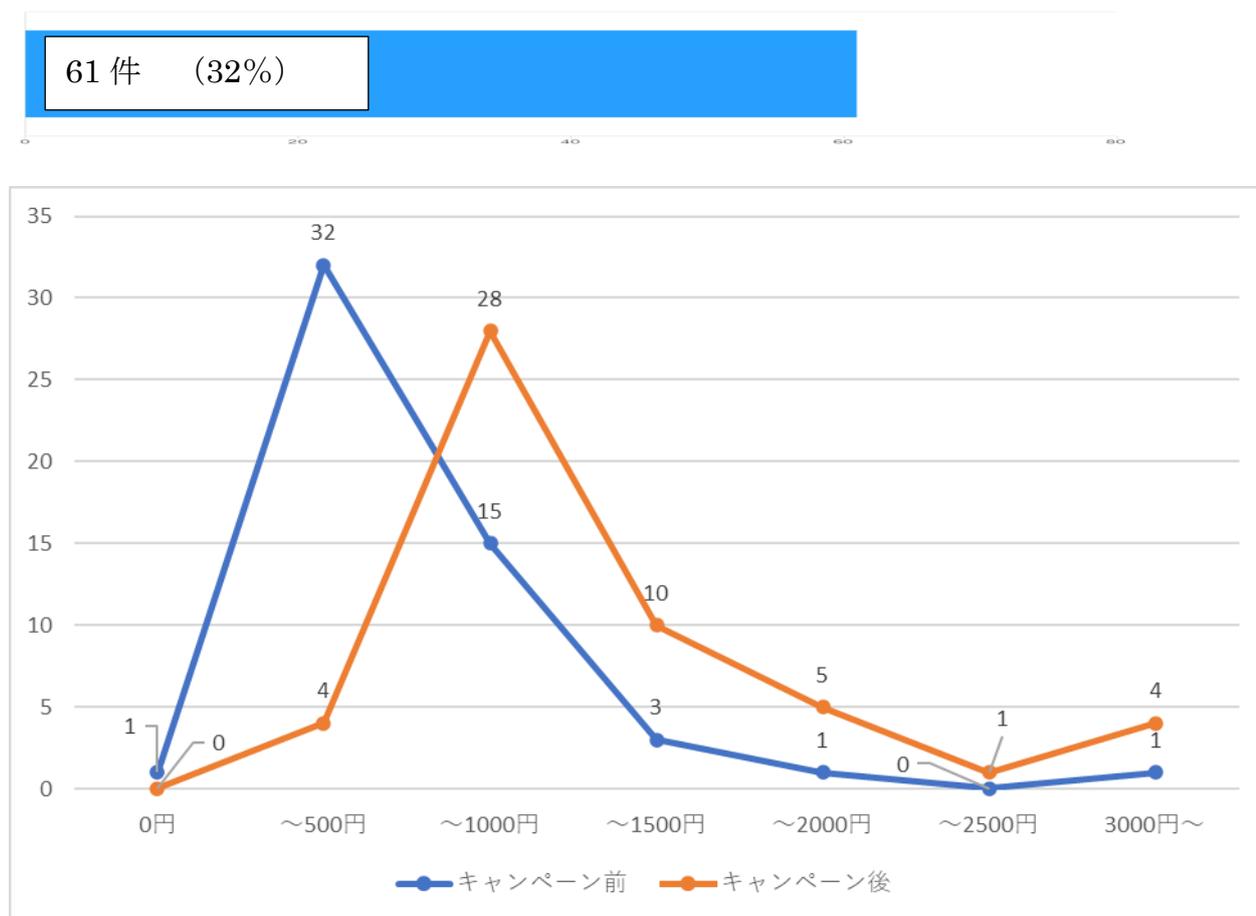
キャンペーン前



キャンペーン後



2. 利用金額が増えた



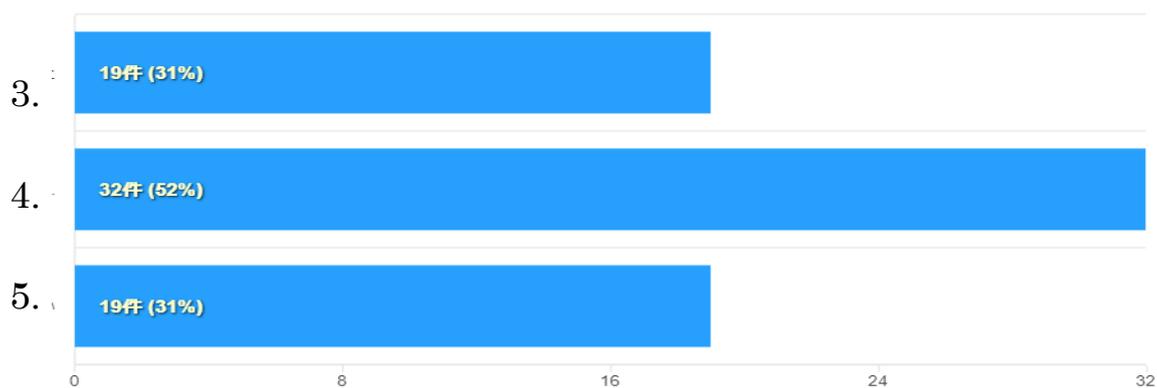
3. 滞在時間が増えた

4. キャッシュレス決済を使うようになった

5. 特に変化していない

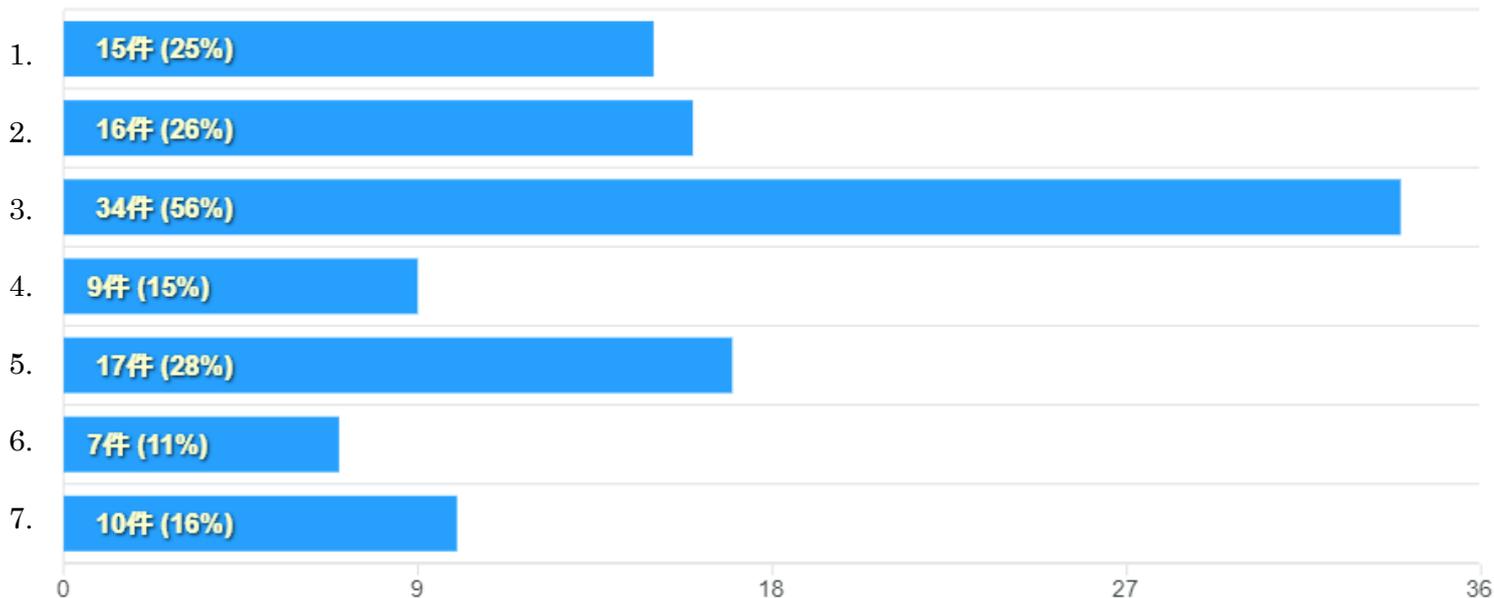
6. その他

※その他 0 件

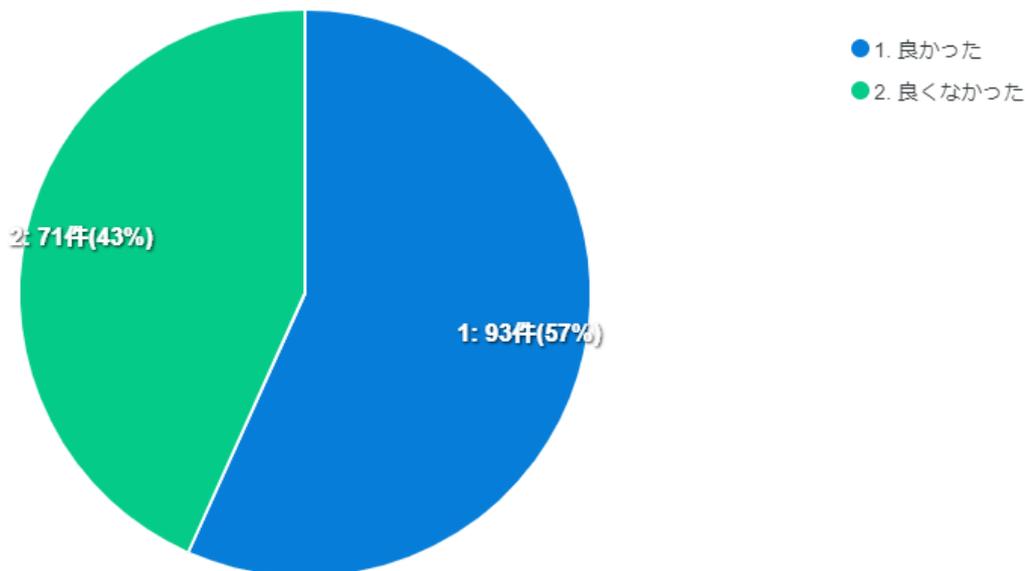


質問 4-3. 本キャンペーンを通じて、あなたのなかで変化したことはありますか？（複数回答可） n=61

1. 喫茶文化に誇りを持つようになった
2. 喫茶文化や喫茶店に興味を持つようになった
3. 市内の喫茶店に今後も行きたいと思うようになった
4. 市外在住者に岐阜市の喫茶店を紹介したいと思った
5. キャッシュレス決済を活用するようになった
6. 喫茶店に行ったことにより、心身に良い影響があった
7. 変わらない



質問 5. 本キャンペーンの感想、ご意見をお聞かせください。 n=164



・良かった<一部抜粋>

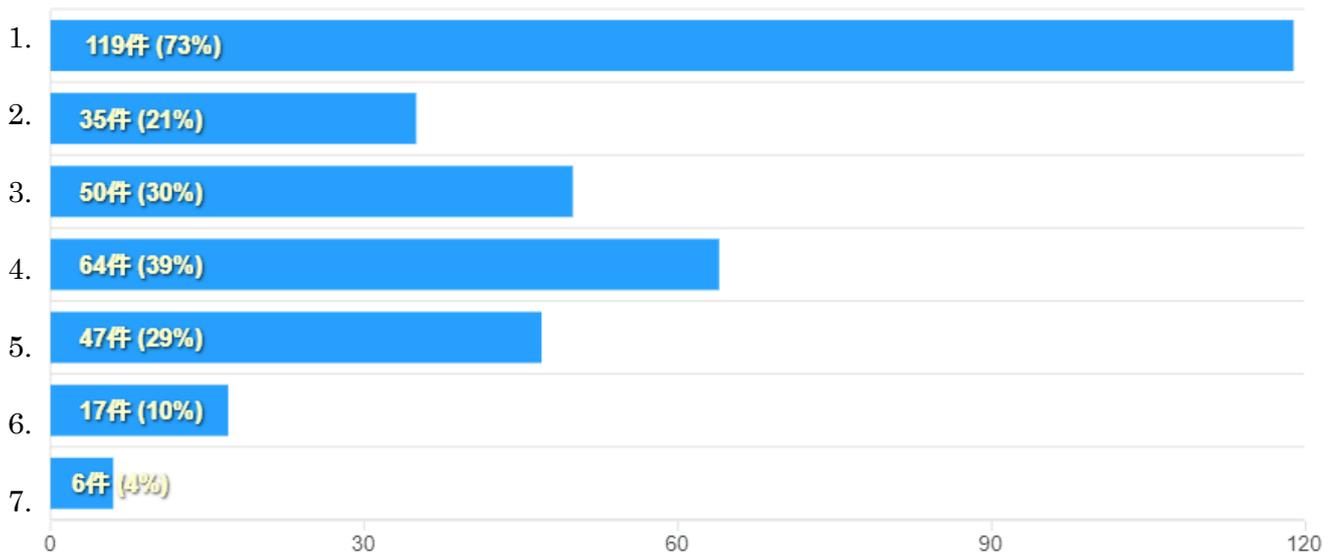
- ・ コーヒー1杯分がPayPayでチケットを買うことにより安く飲めるようになった。
- ・ キャッシュレス決済を利用するようになった
- ・ キャンペーンを機に、普段利用しない喫茶店にも足を運ぼうと家族で検討することができた
- ・ テレビでも取り上げられ、認知度が上がったと思います
- ・ その期間にチケットなどを購入し、お得に利用できた
- ・ 普段行かないカフェに行くきっかけになりました。
- ・ 岐阜市のPRになった
- ・ 30%還元はかなりお得でしたし、行ったことのない喫茶店、行きつけのお店でもいつもより注文した
- ・ 普段行ったことのないお店にも行こうと思えたので、とても良いキャンペーンでした！またぜひやって欲しいキャンペーンです。
- ・ キャッシュレス決済で安くなることから、普段は利用しない若い世代でもランチなどの候補になったと思うから。
- ・ 市の活性化につながる
- ・ コロナ禍で飲食店が大変だったから、回復のために喫茶店は個人事業主さんが多いので助けになったから
- ・ 様々な年代にアピールできたと思うから。
- ・ 物価高騰の中、非常に助かるから
- ・ ポイント還元率が高い
- ・ 喫茶店の啓発になったから

・良くなかった<一部抜粋>

- ・ 他の岐阜市が行ったキャンペーンと同様に、なぜ、特定の事業者のキャッシュレス応援なのか
- ・ キャッシュレスではなく、支払い方法関係なく、割引にすればいい話です。
- ・ 現金しか使わない人もいます
- ・ 周りの高齢の方々がキャッシュレスに対して「キャッシュレスは分からない。私たちはどんどん取り残される」と口にされているのをよく聞くため、良かったというのでも違うような気がする。
- ・ 良くもなく、悪くも無くどちらでも無いといったところです。喫茶店も娯楽というか、行ける人は行くけれど、(私の)生活に特に必要は無く、それよりも毎日の生活に必要な日用品、食の方でお得にキャッシュレス応援してほしい。
- ・ 喫茶店を利用しない市民には何もメリットがないから
- ・ キャンペーンを実施していることを、もっと周知して欲しかった。
- ・ 高齢者は現金支払い
- ・ 最低でも飲食全般ならよかった
- ・ コメダやサカイなど大手がほとんどで小規模店が導入していないキャッシュレスに意味があるのか？まずは小規模店への導入を無料でしてあげるべき！また市長は喫茶店文化を応援するといっているが、市民が気軽にいけるような状況にない。
- ・ 3種類のキャッシュレス決済しか対応していないから。
- ・ 喫茶店やモーニングを盛り上げたいなら、キャッシュレスとの結びつけは違う気がしました。

質問 6. 本市の喫茶文化を振興することで、何に寄与すると思いますか？（複数回答可） n=164

1. 市内経済の活性化
2. 岐阜市に対するシビックプライド（愛着・誇り）の向上
3. 本市の認知度向上
4. 市外からの来訪者増加
5. 利用客の心身充足
6. 何にも寄与しない
7. その他



■その他<一部抜粋>

- ・ お店の利益
- ・ 朝食をきちんと食べることによる健康増進
- ・ 地域の人とのつながり
- ・ 高齢者などの孤立防止

質問 7. 喫茶店にまつわる思い出やエピソードがあればお聞かせください。〈一部抜粋〉

- ・ 亡くなった祖父と散歩のついでにいつも同じ喫茶店にモーニングをよく食べに行きました。喫茶店の店員さんにもよく可愛がってもらいました。良い思い出です。
- ・ 喫茶店は岐阜市の人にとって、生活の一部でいろいろな人とお知り合いになりました。
- ・ 子どもの頃から親と一緒に喫茶店に行く習慣があったので、喫茶店はとても好きです。昔ながらの喫茶店が残るといいなあと思います。
- ・ 大学生の頃、2人で初めて入った小さな喫茶店。居心地がよく、ご飯も美味しくまったりした幸せな時間を過ごせました。その帰り道に告白され、お付き合いすることに。その後も記念日には2人でその喫茶店を訪れるようになりました。彼との結婚が決まった時、こどもが産まれた時にも店主さんからお祝いの言葉をかけてもらえてすごく嬉しかったなあ。たまたま入った喫茶店でしたが、十数年経った今でも私たち夫婦にとって大事な思い出の場所になっています。
- ・ 休日の朝の家族で利用するのが楽しみでした。
- ・ 高齢者を連れ出すきっかけとして 利用している。家族以外になかなか話すことが少なくなっている人を誘うことで喜ばれる。県外からの来客を連れて行った。今はTV等で放映され多く知られるようになったが、それでも実際に喫茶店に行くと驚いていた。
- ・ 久しぶりに友人と会うときなどとりあえず喫茶店
- ・ 昔の喫茶店の食事(鉄板ナポリタンなど)を出す店にたまたま出会うと懐かしく感じた。
- ・ 県外に住む友人が、岐阜もモーニングを食べてみたいと遊びに来てくれた。
- ・ 10代の頃関西へ行った時に、モーニングがついてくるのは普通と思っていたけどドリンクしか出てこなくて周りを見渡してしまった。
- ・ 嫁の実家が喫茶店なのですが、岐阜のモーニング文化を知りたいと訪れ、価格や料理に驚いて帰って行きました。
- ・ 喫茶店は、心がゆったりとして癒される空間があります。我が子が難治の病気であることを病院で知らされた後、夫婦が無言でコーヒーを、飲んだ喫茶店は忘れられない場所です。心が落ち着き、これからの覚悟をした場所のような気がします。
- ・ 妻と利用する機会が多く、自宅ではあまりできない話も喫茶店ですることが多い状況です。
- ・ 高校生の時に友人と喫茶店で勉強をしていた思い出がある。
- ・ 昔、親によく連れていってもらった。モーニングを食べに行ったり、デザートを食べに行ったり楽しかった。
- ・ 喫茶店が次々開店した昭和の時代には、毎月、新装オープンの店へ出かけて記念品と開店祝いの花のお裾分けをもらっていました。
- ・ 同じ喫茶店に午前と午後行ったときに、店の人に不思議な顔をされた。別の店にすればよかったと、後悔した。
- ・ あちこちのモーニング巡りをして家族で話題が増えたこと。
- ・ 40年くらい前、近所の喫茶店はコーヒーの出前をしていて、1人オーナーの店だったので、出前に行っている時は、常連さんが店番をしていたのが、子供心に残っている。
- ・ 今は使わなくなった「アイコー」、「レスカ」が懐かしく蘇った。「アイコー」と注文して、「ブックマッチ」を片手で火をつけて紫煙をくゆらせていたんだなあと記憶の一場面が現れた。

7 今後に向けて

(1) “ぎふしの水道・下水道広報紙「水のこえ」”について

上下水道事業政策課では、上下水道事業について皆様にご理解いただくため、上下水道事業に関する様々な情報を掲載する広報紙「水のこえ」を年間2回発行しています。

今回の調査で、紙面の読みやすさについては、文字が多く、画像・イラストが少ないと感じられた方が多く、そのことが読みやすいと感じられている割合が高くないことにつながっていることがわかりましたので、極力文字ではなく、画像やイメージで情報を伝える紙面構成を心がけ、より読みやすい紙面となるよう努めます。

記事の内容については、初めて知ったことがあった方や、記事から何か実践してみようと思った方の割合が昨年度よりも増加したため、さらに「実践してみたい」「自分の生活に関わりが深い内容だ」と思っただけのような記事の掲載に努めます。

今回の調査結果を踏まえ、広報紙「水のこえ」について、より読みやすく興味を持てる紙面の制作に努めるとともに、広報紙の発行以外の手法でも、上下水道への皆様のご理解を促進できるよう広報活動に努めてまいります。

(2) 岐阜市の喫茶文化に対する意識、実態調査

本市では、キャッシュレスキャンペーンを実施するとともに、広報ぎふや地域の情報誌に本市の喫茶文化に関する情報を掲載し、ぎふ信長まつりでは喫茶文化PRブースを設けるなど、市内外に向けた喫茶文化の情報発信に努めてきました。

しかし、本調査において、キャッシュレスキャンペーンを「知らなかった」という方が多く、キャンペーンの利用率が37%であったことから、本市の事業があまり知られていない可能性があるという課題が判明しました。喫茶文化を市内外に効果的にPRしていくために、周知方法については、改めて検討が必要であると考えております。

一方、令和6年2月公表の総務省の2023年家計調査において、岐阜市の1世帯当たりの喫茶支出額は全国の県庁所在地及び政令指定都市において4年連続となり、本調査においても、74%の方が本市の喫茶文化に誇りを感じていると回答していることから、市民生活に深く根付いていることを改めて認識しました。

今後は、今回の調査結果を踏まえた改善を図りながら、引き続き、市内喫茶店、岐阜県喫茶組合、岐阜商工会議所など、関係者の皆様と連携し、貴重な地域資源である本市の喫茶文化を活用した取組みを継続的に進め、さらなる発展へと繋げてまいります。

お問い合わせ先

(1) “ぎふしの水道・下水道広報紙「水のこえ」”について（問1～問11）

上下水道事業部 上下水道事業政策課 TEL:058-259-7878/MAIL:sui-sei@city.gifu.gifu.jp

(2) 岐阜市の喫茶文化に対する意識、実態調査（問1～問7）

経済部 商工課 TEL:058-214-2360/MAIL:kei-shoukou@city.gifu.gifu.jp